

ロンドンにおける日本文化・観光 PR イベントで自治体を PR しました！ ～ HYPER JAPAN 2012 Christmas ～

ロンドン事務所

ロンドンでは、2012 年 11 月に日本の文化・観光を PR するイベント「HYPER JAPAN 2012 Christmas」が開催され、当事務所はブース出展し、事前に自治体等にご提供いただいた観光パンフレット等を用いて日本の自治体を PR しました。

1. 日本文化イベントに 4 万 6 千人が来場

「HYPER JAPAN」は、現代の音楽、アニメ、テレビゲーム等のポップカルチャーから伝統文化や日本食まで、幅広く日本の今を伝えることを目的として、2010 年からロンドンのアールズコート・ブロンプトンホールで開催されているイベントで、今回で 4 回目を迎えました。出展ブースでは、おにぎり、焼きそば、ラーメン等の日本食販売や、日本各地の日本酒を紹介するもの、最新テレビゲームの体験コーナー、漫画やロリータファッション洋服の販売等がなされ、ステージでは、剣を使った殺陣パフォーマンスと日本でも有名な布袋寅泰氏のギター演奏を組み合わせたライブショーやコスプレショー等が行われており、日本文化を幅広く体験できる内容でした。イベント開催 3 日間で過去最高の約 4 万 6 千人の来場者が訪れました。



イベント会場の様子

【イベント概要】

名称	HYPER JAPAN 2012 Christmas
日時	2012 年 11 月 23 日 (金) ～25 (日) (3 日間)
会場	アールズコート・ブロンプトンホール
主催者	Cross Media Ltd (http://www.crossmedia.co.uk/)
後援	在英国日本国大使館、日本貿易振興機構、国際交流基金、日本政府観光局、(財)自治体国際化協会ロンドン事務所、(社)日本動画協会等
協賛	9 社 (バンダイナムコパートナーズ、プリティッシュ・エアウェイズ等)
主なステージショー	殺陣パフォーマンス、ロックミュージックライブ、コスプレショー、巨大マグロ解体ショー等
出展ブース数	116 (アニメ、ゲーム、音楽、ファッション、武道、日本食、観光等)
来場者数	約 4 万 6 千人 (一般者) ※前回は約 3 万 5 千人
入場料	前売券 £12、当日券 £15、3 日間券 £24
ウェブサイト	http://www.hyperjapan.co.uk/ (英語)

2. クレアロンドンブース出展内容

当事務所ブースは、ジャパン祭りと同様に、JNTO のブースと隣接して設置いただき、JNTO ブースでは日本への観光に関する全般的な情報、当事務所ブースでは自治体からご提供いただいたパンフレットを用いて各自治体の情報を、それぞれ提供するとともに、東日本大震災の被災地復興情報の提供にも努めました。約 8,500 部のパンフレットを配布しました。

また本イベントでは、事前に主催者と交渉し、自治体からご提供いただいたポスターのうち約 100 枚を会場に設置されたボードに展示させていただき、会場を彩りつつ、日本の自治体を PR しました。



クリアロンドンブースの様子

3. 来場者の傾向～若者に大人気～

週末を含む3日間の開催ということで、特に土日には多くの家族連れや若者が訪れ、自由に身動きが取れないほどの来場者で会場が埋め尽くされました。

当事務所ブースへの客層は、9 割方が英国在住の方方で、年齢層は本イベントの内容もあってか、10～30 歳代の比較的若い方、特に 20 歳代の女性が多く来場されました。また、本イベントは有料ということもあり、日本文化が本当に好きで来ている方が多かったように感じました。

質問の内容としては、ジャパン祭りと同じ内容の質問も多かったですが、特にビザの取得や、海外からの旅行者向けの JR パス¹について等、日本への旅行を前提とした具体的な質問が多かったように感じました。



パンフレットの配布についても、基本的な傾向はジャパン祭りと同様でしたが、加えて英国はもちろんヨーロッパで非常に人気のある漫画「NARUTO」²と同じ地名の徳島県鳴門市のパンフレットが多く手に取られ、「漫画の NARUTO とは何か関係があるのか」という質問が多くあり、本イベントの客層の関心によるものと感じました。また、家族連れや女性は動物やぬいぐるみの写真が掲載されているパンフレットをよく手に取っていました。

また、職員が着用していた法被や、オブジェとして置いていた和紙のミニダルマを見て、「それが欲しいので売ってほしい」という方も多くいました。

¹ JR パス ウェブサイト：<http://www.japanrailpass.net/>

² 漫画「NARUTO」：[http://ja.wikipedia.org/wiki/NARUTO_%E3%83%8A%E3%83%AB%E3%83%88-](http://ja.wikipedia.org/wiki/NARUTO_%E3%83%8A%E3%83%AB%E3%83%88)

4. 自治体出展ブース

本イベントには、京都府南丹市、島根県がそれぞれブースを出展されました。



南丹市ブース 箸作り体験の様子

京都市南丹市の出展については、当事務所から PR 資料募集に係る依頼文書を発出した際に、独自でブースを出展されたい旨ご連絡をいただき、当事務所から主催者に連絡を入れた上で、南丹市と主催者間で直接申込、調整等をしていただき、当事務所への事前の荷物送付、受取等を経て出展に至りました。ちょうど地元工芸品の海外への PR、販路拡大のきっかけを探していたところに、このイベントの話がありタイミングがよかった、とのことでした。

出展ブースでは、地元の伝統工芸品の展示に加え、京都美術工芸大学の先生による箸作りの体験コーナーが設置されました。当初の予想を大幅に超えた反響があり、準備していた箸作りの材料が初日でほとんどなくなってしまうほど、非常に多くの来客がありました。また伝統工芸品の販売については、在ロンドンの業者から複数の商談があったとのことでした。予想以上の反響に、南丹市職員の方は「来年もぜひ出展したい」とおっしゃっていました。

島根県の出展については、以前からつながりを持っていた在ロンドンの日本食材店の協力により実現したとのことでした。ブースでは、日本酒、お菓子等の地元の特産品を販売し、多くの英国人が訪れていました。



島根県ブースの様子

ロンドン事務所では、適宜、本イベントのような機会を捉え、自治体 PR 活動を行っておりますので、イベントに関するお問い合わせ等ございましたらお気軽にご連絡ください。

★会場で実施したアンケートの結果はこちらから

http://www.jlgc.org.uk/jp/pdf/blog/london_economic_event.pdf

(細越所長補佐 宮城県派遣)